

フリースクールとは

不登校の子どもたちが通う学びの場の一つです。
2017年に『教育機会確保法』(文部科学省)が施行され、社会的認知が広がっています。
フリースクールへの通学を出席扱いにする学校も増え、子どもたちの未来を考えた柔軟な対応もされ始めています。

利用案内

開所日：毎週火・木・金曜日
10:00～16:00
(お盆、年末年始を除く)

対象：小学1年生～18歳

利用料：1,200円/日

教材費：200円/日(上限600円/月)

見学・体験
無料

料金
減免制度
あり

入会金
無料

保護者の方へ

●ぼはっく申し込み/不登校相談

ぼはっく利用に関する相談・お申し込み、不登校相談は下記までお気軽にご連絡ください
TEL：070-2436-8517 (10:00～18:00)

●親の会(不登校の子どもを持つ親御さんの会)

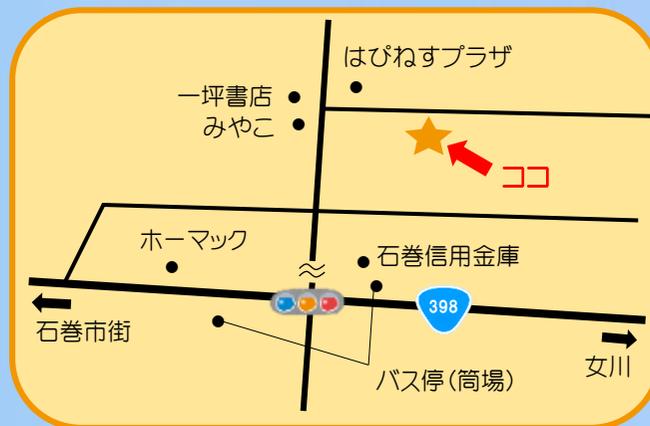
親御さん同士が繋がり、情報共有ができる場です
詳しくは事務局までお問い合わせください

アクセス

所在地：石巻市鹿妻南 2-1-7

●お車でお越しの場合

石巻駅から国道 398 号線を女川方面へ
車で約 15 分



お問い合わせ



認定NPO法人
こどもの感ぱにー

住所：宮城県石巻市鹿妻南 2-1-7

TEL：070-2436-8517(事務局)

Mail：info@codopany.org

本会の情報はこちら



ホームページ



Facebook



Instagram

「ほっといて」をほっとけない

フリースクール ぼはっく



こどもの感ぱにー

フリースクールぽはっくとは？

一軒家を活用した家庭的な雰囲気のカンファレンスです。

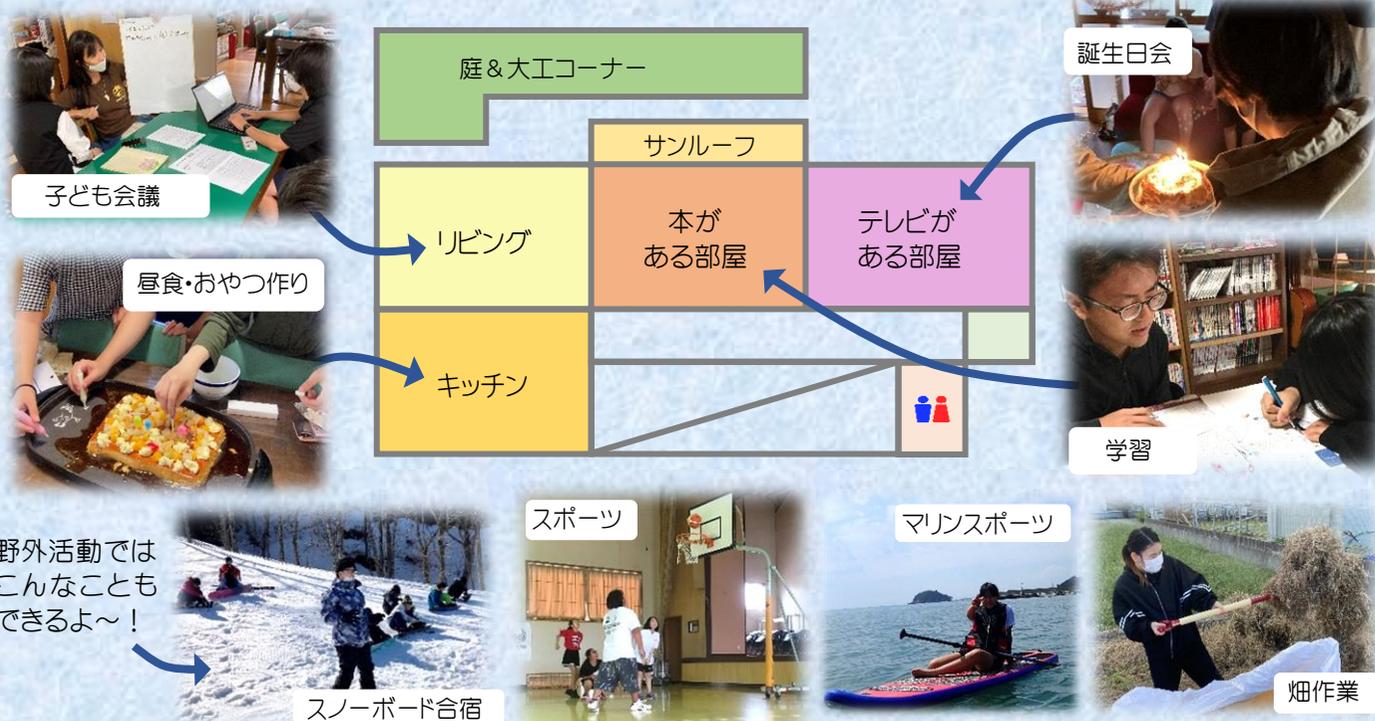
子どもの意見を尊重しながら、子どもが社会で自立していくためのサポートを、保護者と共に考えおこなっています

ぽはっくが大切にしている3つのこと

- 心の休憩 まずはゆっくりと心の疲れを癒す時間と空間。これにより「安心感」が生まれます
- 自ら育つ力 その子自身から生まれる“やってみよう”へのサポート。これにより「自己肯定感」が育ちます
- 人との出会い 多様な人の価値観に触れること。これにより「社会性」や「自我」を形成していきます

ぽはっくでどんなことができるの？

学習や室内遊びなどをしてまったりと過ごすこともあれば、昼食やおやつづくり、海や森など自然の中に出かけて過ごすこともあります。また必要に応じて、進路や就労に関する相談もおこなっています。



Place of happy as a clam

「とても幸せでなんの心配もない」という慣用句。

頭文字をとって「POHAC(ぽはっく)」と名付けました。子ども達にとってぽはっくが、安心して過ごせる場所になってほしいと願いを込めています。

利用者の声

保護者

通い出してから、どんどん前向きになっていく息子！子どもが持つ力や、個性、魅力を引き出してくれる。毎日行きたくなる場所、それがぽはっくです！ (中3男子母)

子ども

ぽはっくを利用して、色んな友達ができ嬉しかったです。それと、ぽはっくに通っていたから外に出る抵抗が無く楽しく外で遊べました。家や学校で嫌なことがあっても、ぽはっくで気分転換できて、一人で思い詰めることが減りました。今は週2回から週3回に回数が増え、その分家にいる時間が減るし、みんなと会えるから嬉しいです。 (高1女子)

勉強や宿題、やりたくないことを無理にやらされないの、自分に合ったスピードで勉強などを進めることができました。

他にも、海や森など色々な場所にお出かけをし、普段の生活ではなかなかできない自然体験ができます。網地島で合宿をした時、童心に帰ってチャンバラをしたことが、私の一番の思い出です。 (高2女子)